

令和6年度 あしがり郷「瀬戸屋敷」の指定管理者候補者選定結果

○選定の方法

選定委員会委員7名（外部委員2名、町職員5名）により応募書類及び応募団体によるプレゼンテーションをもとに質疑等審査を行い、選定した。

○選定結果

- ・指定管理者候補者 株式会社オリエンタルコンサルタンツ神奈川事務所

○評価結果

- ・得点結果

番号	団体名（受付順）	得点結果	得点率
1	A社	2,410点 (4,800点中)	50.21%
2	株式会社オリエンタルコンサルタンツ神奈川事業所	2,750点 (4,800点中)	57.29%

- ・法令等の資格基準を満たしている。
- ・「法令等の指定資格の確認」以外の項目の総得点数が50%以上である。
- ・評価項目（小項目：20項目）毎で各委員の合計点数で、0点項目がない。
- ・委員の過半数が1位に評価し、かつ総得点で1位である。

○評価結果（講評）

	団体名（受付順）	講評
1	応募者（1） A社	○優れていると評価した内容 ・ 事業展開に向けて、マーケティングやメディア活用により、新たな客層の取り込みが期待できる。 ・ アートによる地域振興という独自の視点による施設利用増加策の提案があった。 ●懸念される内容 ・ 会社の規模が小さいため、経営状況に不安がある。 ・ 会社として指定管理受託の実績がなく、施設の管理運営及び人員確保面に懸念がある。
2	応募者（2） 株式会社オリエンタルコンサルタンツ神奈川事業所	○優れていると評価した内容 ・ 開成町の現指定管理者として長期の実績があり、適切な管理運営が期待できる。 ・ 施設利用に関し、地域団体との連携に積極的に取り組んでいる。 ・ 指定管理者として、ブランド力の向上や瀬戸屋敷の長所を生かした質の高いコンテンツを提供する提案があった。

○候補者として選定された理由

全ての評価項目（大項目）について満点（項目値）の50%以上の評価を受け、評価項目（大項目）「管理を安定して行う物的及び人的能力」の項目で満点（項目値）の60%の評価を受けた。

当該施設を運営するにあたり十分な能力を持った団体と認められるため、指定管理者の候補者として選定した。

参考 あしがり郷「瀬戸屋敷」指定管理者候補者選定 評価項目

1	利用者の平等な利用の確保
	(1) 一部の利用者に不当な利用制限はないか。
	(2) 一部の利用者を不適當に優遇していないか。
	(3) 利用者にとって利用しやすい体制を工夫しているか。
	(4) 利用者からの苦情、要望に対して柔軟に対応できる体制があるか。
2	公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減
	(1) 施設の利用を促進する対策を考えているか。
	(2) 施設の運営において施設設置条例の目的に寄与する方策がとられているか。
	(3) 収支計画及び積算根拠は明確で適切か。
	(4) 独自の工夫等により経費の削減が図られているか。
	(5) 経費の削減が利用サービスの低下を招いていないか。
3	管理を安定して行う物的及び人的能力
	(1) 災害等緊急時に速やかな対応が可能か。
	(2) これまでに施設の経営、管理の実績があるか。
	(3) 利用者への安全配慮は適切か。
	(4) 利用者ニーズの把握によるサービスの向上が見込まれるか。
	(5) 施設の運営に必要な資格者は確保されているか。
4	団体の経営状況
	(1) 経営状況に問題はないか。
	(2) 法令等を遵守した経営を行っているか。
	(3) 個人情報の保護に対する意識が高く、取扱いが適切か。
	(4) 情報の公開に対して積極的か。
5	その他
	(1) 案内所及び交流拠点施設の管理運営について
	(2) 地域貢献の考え方（主として施設を拠点とした北部地域の活性化）について